【連携シートに関するご意見】(入院)

○神戸市医師会

- ・「アレルギーの有無」は生命の危険や緊急性が無ければ必要ない。
- ・「既往歴」はあった方が良い。
- ・「感染症の有無」に関して、B型肝炎・C型肝炎は必要だが、MRSAは必要ない。
- ・「服薬状況」に関して、誰が薬剤を管理しているのかといったことや、介助の有無、服薬 拒否なども必要。
- ・「介護サービス利用状況」に関して、訪問看護事業所名を記載する欄も必要。

○神戸市歯科医師会

- •「かかりつけ歯科医」の記載欄があれば良い。
- 「キーパーソン」について、成年後見人は医療同意できないため必要項目である。

○神戸市薬剤医師会

- ・「薬剤名」は診療情報提供書に記載されているため不要。
- •「かかりつけ薬局」の記載欄を設けて欲しい。
- ・「アレルギーの有無」は重篤なもののみ記載すれば良い。

○神戸市民間病院協会

- ・医療情報は診療情報提供書や看護サマリーで補完できる。
- ・「成年後見人の有無」が必要。
- ・「主病名」「病状・治療」「アレルギーの有無」「感染症の有無」「医療処置状況」は不要。
- 「訪問系医療」、「問題行動」、「手術の有無」はあれば良い。

○兵庫県看護協会

「保険の種類」について、生活保護受給か否かが分かると良い。

○兵庫県訪問看護ステーション連絡協議会

- ・「病状・治療」、「アレルギーの有無」、「感染症」は訪問看護師でも把握できないこともあ り、ケアマネジャーにとって難しいのではないか。
- ・「主病名」と「かかりつけ医」については必要項目とし、その他の医療情報については看 護サマリーと診療情報提供書で補えば良い。

○神戸市ケアマネジャー連絡会

・ケアマネジャーが医療情報として入手できるのは主治医意見書の情報であるが、入院時 にはその情報が古いことが多々ある。

本人の意向や家族の状況、経済状況、成年後見人の有無など日常生活上の情報は提供できる。